
ずっとここにいる

浅黄

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
ずつとここにいる

【コード】
N8186L

【作者名】
浅黄

【あらすじ】
童話風の話です。

ちよい暗め。

「死」について。

(前書き)

暗い……です。

「死ぬ」とかそういうのがムリな方は注意してください！

ある夏の日、たかくんは言いました。

「ぼく、セミきらい」

たかくんは地面に列を成すアリを見ながら、あみちゃんに言いました。

「どうしてきらいなの？」

「だって、死ぬもん」

たかくんはありに運ばれるセミのなきがらをじいっと見つめました。

「たかくん、むしはみんな死んじゃうんだよ」

「じゃあ、むしぜんぶきらい」

ある秋の日、たかくんはあみちゃんに言いました。

「ぼく、きんぎょきらい」

たかくんは金魚鉢を見ながら言いました。

「一匹、金魚が腹を上にし、浮いています。」

「どうしてきらいなの？」

「だって死ぬもん」

たかくんは指で金魚を指でつつきました。

「たかくん、さかなはみんな死んじゃうんだよ」

「じゃあ、さかなぜんぶきらい」

ある冬の日、たかくんはあみちゃんに言いました。

「ぼく、うさぎきらい」

たかくんはケージの前に座り込んでいます。
中には一羽、うさぎが倒れています。

「どうしてきらいなの？」

「だって死ぬもん」

たかくんはケージの中のうちぎに水の入ったお皿を近づけます。

「たかくん、どうぶつはみんな死んじゃうんだよ」

「じゃあ、どうぶつぜんぶきらい」

ある春の日、たかくんはあみちゃんに言いました。

「ぼく、おかあさんきらい」

たかくんは病院のベッドの前で言いました。

お母さんはベッドに横になっています。

「どうしてきらいなの？」

「だって死んじゃったもん」

たかくんは涙をこぼしながら言いました。

「たかくん、にんげんはみんな死んじゃうんだよ」

「うそだよ」

たかくんは怒鳴って言いました

「死なない！みんなが死んだら、ぼくひとりぼっちになっちゃうもん！！」

「そうだね。たかくんは死なないもの」

たかくんは世界的に有名なお医者様でした。

がんを治すお薬の他にも人の寿命を延ばす薬や不老不死になる薬も作りました。

可愛い息子を死なせたくなかったのです。

「いやだ！ひとりぼっちはいやだ！それなら死んだほうがマシだ！」

あみちゃんはたかくんに微笑みかけました。
「あみちゃんもね、もうすこしで死んじゃうかもしれないわ」
あみちゃんはしわしわなつた両手を見つめました。
「そうしたら、またあたらしい『あみちゃん』がくるからね」
そう言った3日後にあみちゃんは倒れたまま動かなくなりました。

たかくんは何も無い真っ白な部屋であみちゃんに言いました。

「ぼくは、ぼくがきらいだ」

「どうしてきらいなの？」

たかくんは言いました。

「だって、死なないもん」

たかくんは寂しそうに微笑みました。

「ぼくは、死にたい」

あみちゃんはたかくんの肩に手を置き言いました。

「たかくん、生きるのがいやになったの？」

「いやだ。さみしいよう」

「でもね、たかくんは死ぬことができないの。

これからなんびやくねんも生きて、生きて、生きていかなきゃいけないの」

あみちゃんの言葉は子守唄のようで、たかくんは眠たくなり、そのまま床に横になりました。

もう、たかくんは起きたくありませんでした。

たかくんはそのまま、何も無い部屋でまるで死人のように全く動かずに過ごし、死んだフリをしていました。

ただ、世界が終わるのを待ち続け …

(後書き)

珍しく真面目に書いてみた童話風短編です。

受け取り方はいろいろあると思います。

誰もが「死にたくない」と一度は思っはずです。

「ずっと生き続ける事」とはどういう事か。。。

何故、人は死ぬのか。。。。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8186/>

ずっとここにいる

2010年10月15日23時12分発行